

学園テーマ「東海医療学園のブランド力を高める！」

重点目標

- I. 魅力ある学校づくりの推進
- II. 地域に貢献し、愛される学園を目指す
- III. 学園の運営基盤を強化する

評価 3: 優れている 2: 適切 1: 改善が必要 として委員による評価の平均値を記載

評価項目	成果と課題	学校関係者評価および次年度の取り組み	
1. 教育理念・目的・人材育成像	学校案内、ホームページおよび学生便覧等において教育理念・目的・人材育成像、さらには入学生受け入れ・カリキュラム・卒業認定の各方針について明示し、入学志願者、学生および保護者に対し周知に努めている。	2.5	今後も、学校説明会やガイダンスなどを通じ、志願者はもとより求人先などのステークホルダーに対しても発信するよう努めて欲しいと思います。
2. 学校運営	学園テーマ、重点目標達成に向けて基本方針を定めるとともに事業計画・予算案が立てられ、概ね計画どおり業務執行がなされた。諸規則が整備され、学校運営会議等により意思決定がなされている。	2.5	概ね、問題はないかと思います。このまま継続してもらいたいと思います。
3. 教育活動	1) カリキュラム 厚生労働省カリキュラム改善検討会報告、教育課程編成委員会の提言等に基づき、現行カリキュラムの見直しに努めた。 2) 分かりやすい授業への取り組み 教員自身による自己点検評価、学生による授業評価、授業参観、指導者ミーティング等により授業の改善向上に努めた。 アクティブラーニングを取り入れ、学生主体で学ぶ環境づくりに努めた。 3) 適切な成績評価 単位認定、進級・卒業認定等の基準が設けられ、適正評価に努めた。試験においては必要度・難易度から十分吟味した問題の作成に努めた。 4) 教職員の資質向上 学校研修会や外部の研修会・学会・セミナー等に参加し、資質向上に努めた。	2.5	アクティブラーニングの導入等、学生主体で学ぶ環境づくりについては、今後とも継続することが良いと思います。 より良い医療人の育成に尽力していると思います。 教職員間のコミュニケーションといますか、質の向上だけでなく、今以上に努めることや働くことの楽しさや喜びも実感してほしいと思います。

<p>3. 教育活動</p>	<p>5) その他の教育活動、 東洋療法学校協会主催の第38回学術大会に参加、学生の研究、発表および論文作成等の指導に努めた。 球技大会、ゼミ等の実施により、学生間や学生・教員間のコミュニケーションが図られた。また、学園祭では学生によるボランティア施術が行われ、日頃の練習成果を発揮する機会となり、奉仕の精神の発揚、市民との交流を図ることができた。</p>		<p>市民との交流の場を、これまで以上に持ってほしいと思います。</p>
<p>4. 学修成果</p>	<p>進級率・卒業率の維持向上のため、面談による問題発見・助言に努めた。また、放課後や夏休み期間等を利用した補習授業等に努めた。国家試験合格率は、あん摩マッサージ指圧師 84.6%、はり師 65.9%、きゅう師 65.9%であった。目標の100%達成には及ばなかったが、既卒者も含め課外による試験対策授業などにより目標達成に努めた。今後は対策授業の見直し、個別学習指導のさらなる強化に努める。 (公社)東洋療法学校協会による実技評価を受け、受験者全員が合格した。 日体協公認アスレティックトレーナー平成28年度検定試験に1名が合格した。</p>	<p>2.0</p>	<p>引き続き、目標達成のために努めて頂きたいです。個別学習指導を行うことで、学生自身も勉強の方法が解り、意欲的になるのではないかと期待しています。表向きの数字(合格率)も大切ではありますが、表にできない数字(力)も大切かと思ひます。合格率100%に向け、更に努力して欲しい。</p>
<p>5. 学生支援</p>	<p>1) 進路相談 就職ガイダンスを開催し、企業と学生とのコミュニケーションを支援した。就職活動などの助言を行った。 2) 健康管理 学校保健安全法に基づき、学生および教職員の健康診断を実施した。インフルエンザ等感染症予防の衛生教育、カウンセリング等に努めた。B型肝炎予防接種を実施、実習および将来の業務による感染防止に努めた。 トレーニングルームを学生に開放し、健康づくりの推進に努めた。 3) 生活相談 校友会奨学金制度を設け、学生を支援している。 日本学生支援機構奨学金関する相談、手続きを支援している。 困窮している学生については授業料の分納を認めている。 また、スクールカウンセラーによる相談を行っている。 4) 卒業教育の実施 付帯教育である卒業臨床専攻コースに7名が進み、研修を修了した。 校友会研修会、鍼灸臨床セミナー等を実施し、卒業後のキャリアアップを支援した。</p>	<p>2.8</p>	<p>これまでのことを継続して行って欲しいと思ひます。 学生の健康管理と同様に、教職員の健康管理も引き続き大事にして頂きたいと思ひます。 校友会奨学金制度は、今後も続けて行って欲しいと思ひます。</p>

6. 教育環境	<p>施設・設備の構造・面積等を法令に準拠している。</p> <p>本館各階に防犯カメラ、玄関にセンサー設置し、防犯・安全対策に努めている。</p> <p>大規模地震等を想定した危機管理マニュアル、事業継続計画を策定している。</p> <p>教材・教具・図書等の充実に努めた。</p>	2.8	BCP 計画の策定により、地域への貢献が益々期待されます。
7. 学生募集および受け入れ	<p>本校学生募集要項に基づき、適正に実施している。</p> <p>本校の情報については、学校ホームページ等のメディア、学校案内等により発信している。</p> <p>学校説明会では、体験授業や個別相談を行い、適正な情報提供に努めている。</p>	2.0	東海医療学園卒業生の現場での評価はとても高いと思います。こうした事実も学生募集に繋がると思います。
8. 財 務	<p>健全な財務状況の保持と情報公開に努めている。</p> <p>予算、収支計画は有効かつ妥当なものとなっている。</p> <p>会計監査は適正に実施されている。</p>	2.5	<p>継続して、健全な財務状況の保持と情報公開に努めて頂きたいと思います。</p> <p>学生募集にこれまで以上にしっかりと取り組んで欲しいと思います。</p>
9. 法令等の遵守	<p>専修学校設置基準、職業実践専門課程の規程、養成施設認定規則および指導要領等の法令を遵守している。</p> <p>学校関係者評価を実施、その結果を公開している。</p>	2.5	これまで通り継続して、法令の遵守および学校関係者評価、職業実践専門課程に関する情報の公開に努めて頂きたいと思います。
10. 社会貢献・地域貢献	<p>施術所の運営を通じて、市民の保健衛生の向上に寄与している。今年度も熱海市一次予防および介護予防事業に協力し、疾病予防・介護予防に貢献した。また、地域の医師と連携し、在宅医療に取り組んだ。</p> <p>国民体育大会やマラソン、サッカー、自転車競技などのスポーツイベントにおけるトレーナー活動・ボランティア活動に参加し、貢献することができた。</p> <p>地域中学生の職場体験を受け入れ、職業講話やトレーナー体験を行い、職業教育機関として寄与することができた。</p>	2.7	<p>インターシップ制度はとても良いと思います。</p> <p>今後、ボランティア活動への参加がさらに多くなることを期待する。</p> <p>地域やスポーツイベントへの参加等は、学生の意識向上へもつながると思います。</p>

東海医療学園専門学校 学校関係者評価委員会

日 時 平成29年5月11日(木) 16:00～18:00

場 所 東海医療学園専門学校会議室

出席者 学校関係者評価委員会

委 員 中村 聡 (公益社団法人静岡県鍼灸師会会長)

〃 斉藤恭二郎 (公益社団法人静岡県鍼灸マッサージ師会会長)

〃 田中 博 (NPO 法人熱海市体育協会事務局長)

〃 矢田 真樹 (静岡県鍼灸学術研究会会長)

*岡村委員、鈴木委員は欠席

教職員 杉山 誠一 (校 長)

〃 城 茂高 (事務長)

〃 水野 浩一 (教務課長)

〃 太田 一郎 (臨床センター長)

〃 金川小百合 (AT コース長)